

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営ビジョン

100年企業＝「連邦経営」の継続。各拠点に責任と権限を与え、グループ全体の相乗効果を最大化する経営スタイル。

売上高
450億円

営業利益
42.5億円

親会社株主に帰属する
34億円

ROE
8.0%以上

2 中長期の経営戦略

1. 企業間連携・協業の推進

企業間連携や協業を通じて、新たな成長の柱を構築する。

2. 主要顧客との関係強化

主要顧客との関係を強化し、シェア拡大を図る。

3. 独自技術による競争優位性

独自の加工技術と製品の複合化により、競争優位性を確立する。

4. 人材育成と組織最適化

中長期の人材育成と最適な人事異動を実施する。

3 対処すべき課題

① 事業環境の厳しさへの対応

- ・ 世界経済の成長鈍化と日本の人手不足・物価高への迅速な対応が必要。
- ・ 先行き不透明な経営環境での持続的成長実現が課題。

② 収益力強化と企業価値向上

- ・ 高付加価値ビジネスの拡大を基軸とした売上拡大を実現する必要がある。
- ・ 中期経営計画（2025-2027）における目標達成が重要。

③ ガバナンス強化とコンプライアンス

- ・ ステークホルダーとの信頼関係構築が極めて重要。
- ・ 各自がコンプライアンスの意識を高め、倫理観に基づく誠実な行動を実践する。

面接で使えるポイント

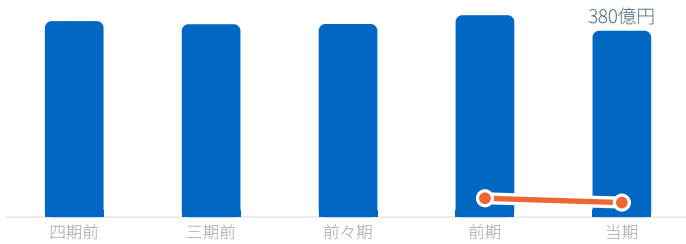
- ・ 中期経営計画2025-2027で売上高450億円、ROE8.0%以上を目指し、高付加価値ビジネスの拡大に注力する企業。
- ・ ソフトプレスを柱としたグローバル展開を推進し、独自の加工技術と製品複合化で競争優位性を確立する戦略。
- ・ 100年企業を目指す「連邦経営」で各拠点に責任と権限を与え、グループ全体の相乗効果を最大化する組織。

千代田インテグレ株式会社

電気機器 | スタンダード（内国株式） | 決算期 12月31日 ...

証券コード 6915

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
380億円

営業利益率
7.8%

財務健康度
68点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 54.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
741万円

電気機器内 93位/225社

平均年齢
39.72歳

電気機器内 206位/225社

平均勤続
15.15年

電気機器内 135位/225社

女性管理職
5.3%

電気機器内 92位/182社

男性育休
125.0%

電気機器内 4位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 千代田インテグレ(株)【6915】：決算情報

千代田インテグレ株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

